

聖学院大学総合研究所〈児童〉における「総合人間学の試み」研究主催  
 2021年度第1回〈児童〉における「総合人間学の試み」研究会  
 「自閉スペクトラム症児における強化子の拡大と査定」  
 発題：青木康彦（聖学院大学人文学部児童学科助教）



青木康彦助教

2021年11月24日（水）、4403教室において、人文学部児童学科助教・青木康彦氏に、障害児心理学のスペシャリストとして、自閉スペクトラム症児における強化子の研究についてまとめた博士論文の一部を発表していただいた。以下にその概要を報告する。

エビデンスに基づいた発達障害児への支援には応用行動分析学が有効である。「自閉スペクトラム症児における強化子の拡大と査定」と題した今回の発表は、「拡大」と「査定」に関する2部構成で行われた。

まず、拡大では、自閉スペクトラム症（ASD）児における言語称賛の条件性強化子成立に関して、自己刺激性強化子を利用して検討したことが発表された。8項目の研究結果から導き出されたのは、食物性強化子（好きな食べ物）、自己刺激性強化子（紙をひらひらする、物を一列に並べる、などの好きな感覚刺激が得られる物を使った行動）を提示する支援者の言語称賛（褒め言葉）が条件性強化子として成立すると示唆されたということである。食物性強化子が有効でないASD児においても、自己刺激性強化子を利用して、言語称賛が条件性強化子として成立することが示された。自己刺激性強化子は強化価が高いだけでなく、学習課

題の実践中には自己刺激行動の生起が減少するという効果があり、これによって、言語称賛の条件性強化子成立を促す可能性が示された。既に見られる自己刺激行動（＝既存型自己刺激性強化子）を強化子として利用する場合、他者に偏見を持たれる可能性があるが、たとえば、ただの紙をひらひらさせる行動を、団扇をひらひらさせる行動（＝習得型自己刺激性強化子）に変換させる方法がある。条件性強化子として成立した言語称賛を臨床場面に応用することが今後の課題である。

次に査定に関してだが、平成29年の学習指導要領に「自己選択、自己決定する機会を設ける」ことが明記されているものの、自己選択できない自閉症児がいる。そのことを踏まえて、自閉スペクトラム症児における好みのアセスメントに基づく支援に関して、以下の3つの研究が示された。1）研修動画を利用したトレーニングにより、学校教員が好みのアセスメントを正しく実施できるようになること、2）自閉症度が高いASD児ほど、好みが固執している可能性があること、3）好みのアセスメント方法によっては、ASD児の好みが正確に把握できない可能性があることである。6歳から12歳までの自閉症児が参加した実験であったが、今後、対象者を増やし、さらに研究を進めていく予定とのことである。

途中、プロジェクターの不具合があり、後半部分の発表は駆け足になってしまったものの、新進気鋭の研究者による実証実験を重んじた研究の発表は刺激的なものであった。

参加者からの質問は、自己刺激行動に関するものが多かった。自己刺激行動を確認するには、保護者への聞き取りも合わせて、誰もいない状況で一定時間内において、定量的に行動が生起しているかどうかを見る必要がある。自己刺激行動によって周囲から偏見を受ければ、公共の場に子どもを連れていくことにためらいを覚える保護者がいる。文化圏に適した玩具などを利用した行動に変換す

るなどの工夫が望ましいということが示された。  
また、自閉症児の好みの選択については、アート表現との関わりなども感じさせ、興味深いという声もあった。



会場の様子

(報告者：松本祐子 [まつもと・ゆうこ] 聖学院大学人文学部児童学科教授)

# 本

## 書籍のご案内

お近くの書店、Amazon.co.jpからお買い求めいただけます。

### 魔女は真昼に夢を織る

松本祐子 著  
イラスト 佐竹美保

2016年12月10日発行  
2,530円 (10%税込)

創作ファンタジー 3作と物語の  
〈魔法〉をめぐる論考とコラム。  
☆Kindle版 (2019.2) もあります。



### 健康科学 ヘルスプロモーション

和田雅史・齊藤理沙子 著

2016年2月29日発行  
2,750円 (10%税込)

人を取り巻く環境への働きかけをも  
目標とする「ヘルスプロモーション」  
に基づく健康科学を解説。

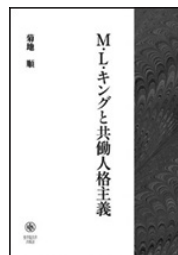


### M・L・キングと共働人格主義

菊地 順 著

2021年3月25日発行  
6,490円 (10%税込)

「神と人間との共働」を主眼とし、  
キングの実践を生み出した  
信仰的背景を論じる。



### マーティン・ルーサー・キング・ジュニア

—そのキリスト教と民主主義

森田美千代 著

2020年12月24日発行  
2,970円 (10%税込)

著書・演説・書簡を綿密に読み  
込み、丁寧に紐解いた一冊。



聖学院大学出版会 TEL:048-725-9801 FAX:048-725-0324  
URL:https://www.seigpress.jp